



「明日から役立つ 読まれる社内誌のつくりかた」のご案内

社内誌の今を考える、ナナ総合コミュニケーション研究所では、社内誌に関するセミナーを定期的を開催しています。
今回は、静岡銀行で長らく社内誌の編集に携わり、数々の賞を受賞された木村幸男さんによる、「さらに読まれる、そして役立つ社内誌を考える」セミナーを開催いたします。
皆さまのご参加をお待ちしております。

日時

2009年 **11月10日**(火) 10:00 ~ 17:00

会場

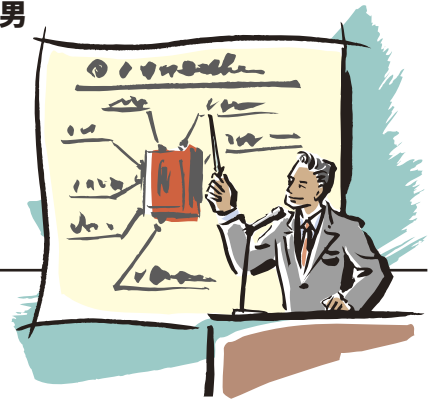
ナナ・コーポレート・コミュニケーション
新宿区新宿1-26-6 新宿加藤ビルディング5階
http://www.nana-cc.com/kaisya_gaiyou/access.html

テーマ

「明日から役立つ 読まれる社内誌のつくりかた」

講師：元／静岡銀行広報文化室長・「静銀の窓」編集長 木村 幸男

- 「不況期 これから社内誌はなにをしたらいいか」
- 「読まれる社内誌にするためにはどうしたらいいか」
- 「読者の心をとらえる見出し・キャッチコピーのつくりかた」
- 「編集なんでも即答110番」 ★詳細は次ページ



参加費：コミサポ会員 12,000円(一般 17,000円)
★参加費は当日お支払いください(領収書をご用意します)
★カジュアルな服装で結構です。

- ★参加希望の方は、下記申込書にご記入のうえ、Faxで送信してください。
- ★当日の指導上の参考として、事前に講師に渡しますので、お申込と同時に、最新の社内報を2部、裏面の住所までお送りください。1部は講師に、もう1部は当日の参加者向け閲覧用とさせていただきます。

「明日から役立つ 読まれる社内誌のつくりかた」 参加申込書 Fax：03-5312-7475

ふりがな	所属部署名		業種
会社名			
団体名			
ご住所	〒		○をつけてください コミサポ会員・一般
T E L	F A X		
役職	氏名	e-mail	

明日から役立つ 読まれる社内誌のつくりかた

10:00～10:50 (50分)

講義「不況期 これから社内誌はなにをしたらいいか」

この不況は、社内誌にも、さまざまな影響をもたらしつつあり、すでに、ページ数半減を迫られている社内誌もあります。
これからの編集は、どうしたらいいのか。そのありかたを考えます。

(10分休憩)

11:00～11:50 (50分)

実技演習・講義「これだけは知っておきたい校正・文章推敲の基礎知識」

実習課題を解説しながら、日常の仕事上でも役にたつ校正・文章推敲の基礎知識を学んでいきます。
数字・固有名詞・差別用語・国際感覚・内容に踏みこむ

(昼食休憩 60分休憩)

12:50～13:50 (60分)

ワークショップ「広告表現から その技法を学ぶ」

情報発信の最先端をゆく、さまざまな広告類を教材にして、その長所・短所について、ワークショップ形式で考えながら、表現やレイアウトのありかたを研究します。

(10分休憩)

14:00～14:50 (50分)

実技演習・講義「読者をひきつける見出しのテクニック」

コラム記事の見出しづくりを試み、参加者一人ひとりの作品を比較検討しながら、読者をひきつける見出しづくりのポイントを、具体的に解説します。

(10分休憩)

15:00～15:50 (50分)

事例解説・講義「優秀社内誌に学ぶ編集の着眼点」

コンクールで受賞した社内誌企画などを教材にして、優れた企画の視点、記事づくりのヒントなどを学んでいきます。

(10分休憩)

16:00～17:00 (60分)

Q & A「社内誌なんでもクリニック」

いま直面している編集の課題・実務上の悩みなどにつき、具体的・実践的なアドバイスをしていきます。

※時間配分などは、参加者数などにより、変更されることもあります。

お問い合わせ

ナナ総合コミュニケーション研究所

〒160-0022 新宿区新宿 1-26-6 新宿加藤ビルディング5階
Tel:03-5312-7471 Fax:03-5312-7475 担当:豊田、佐々木
e-mail:toyoda@nana-cc.com

ナナ・コーポレート・コミュニケーション アクセスMAP

最寄り駅は丸の内線、新宿御苑駅2番出口より徒歩6分。
靖国通りと外苑西通りの交差する「富久町西交差点」そば、ローソンが入っているビル

